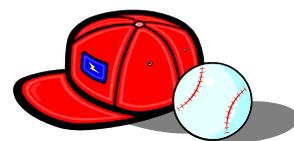


第1回 飛驒市民野球大会実施要項（案）



- 主催 飛驒市軟式野球連盟
- 共催 飛驒市スポーツ協会
- 期間 令和3年7月5日（月）～8月 8日（日）の期間中
- 会場 サンスポーツランドふるかわ
- 方式 原則として地区や公民館（神岡町）を中心としたチームで、地区での出場が困難な場合は、企業による参加も可とするチーム対抗で、リーグ戦により2試合を行い、勝率などによる上位4チームでの決勝トーナメントを行う。なお、選手の登録は1チームのみとする。
- 目的 勝ち負けにこだわることのない親睦野球として、より多くの方に野球を楽しみ、親しんでもらうことを目的とする。
- チーム編成 ①単独区及び単独公民館で出場が不可能な場合は連合チームでも可
②中学生、高校生の参加も可とする。
③企業チームの場合は飛驒市に在住、在勤とする。
④選手の二重登録は認めない。
- 開閉会式 開会式はキャプテン会議時に行い閉会式は決勝戦終了後に行う。

1 出場資格

- ①飛驒市民であること、又は飛驒市に勤務する者であること。
- ②中・高校生の出場を認める。

2 試合方法

- ①日本軟式野球連盟規則を準用し、本大会要項を優先する。
- ②試合球は主催者側で用意するが、ボールを失くした場合はそのチームが補充する。
- ③全参加チームを抽選し、リーグ戦を行い、上位4チームによる決勝トーナメントを行う。
- ④各チームで9名そろえば試合にのぞめる。

- ⑤ 1日の試合数は1会場につき1試合とし、試合時間は午後7時30分～9時30分までとする。
- ⑥基本的に参加するチームによる「自主運営」という形で行います。大会全般の運営は主催者側で行いますが、各会場における試合は運営・審判とも割り当てられたチームによって行っていただきますので責任を持って実施して下さい。
- ※ 担当の審判員は試合開始30分前（19：00）までに集合会場準備をすること。
- ⑦試合が1時間50分（午後9時20分）を過ぎたときは、新しいイニングに入らない。
- ⑧同点で7回を終了、または試合制限時間を超えた場合は、引き分けとする。
- 但し、準決勝及び決勝戦については、勝敗が決しない場合、特別ルール（ノーアウト満塁）により勝敗を決定する。
- ※引き分けの場合、得失点差で優劣を決定する（得失点差が同じ場合は失点の少ない方）。
- ※準決勝及び決勝戦において試合制限時間を過ぎたイニングにて同点の場合も特別ルールを採用する事とする。ただし、特別ルールを1イニング行い勝敗が決しない場合は抽選にて勝敗を決定する。
- ⑨4回終了時10点差、5回以後7点差、また降雨による場合の4回終了時に「コールドゲーム」を採用する。
- ⑩各ベンチは、組み合わせの若い番号を一塁側とする。
- ⑪3位決定戦は行わない。
- ⑫雨天やその他特別の事情によって試合が中止になるおそれがある場合は、午後6時に各会場において審判員（連盟派遣審判員）が決定する。なお、雨天中止の場合は予備日に延期とする。
- ※午後5時時点での中止は飛騨市軟式野球連盟にて判断し、ラインで配信します。（午後6時前後）。
- ※飛騨市ホームページもしくは飛騨市スポーツ協会ホームページ（スポーツ情報）には、試合の対戦チーム・審判チームを載せます。
- ※土・日曜日についてはホームページによる情報提供・更新は行いません。その他問い合わせは飛騨市軟式野球連盟副理事長：堀之上亮一へ午後5時以降にお問い合わせください。

090-2343-0332

3 試合規則

- ①連盟登録選手によるピッチャーを認めるが、親睦野球であることを踏まえること。
- なお、発育面及び健康面を考慮し、中高生がピッチャーをする場合は3イニング以内とする。
- ②試合に対するルール上の抗議は、監督または主将以外は一切受け付けない。
- ③試合開始時間に遅れた場合は次の罰則を与える。
- ア) 選手がそろわないとき

10分まで=2点 10分~19分=4点 20分以上=棄権

イ) 審判員が4人そろわないとき

10分まで=2点 10分~19分=4点 20分以上=6点

※審判員がそろわず罰則が発生した場合には、トラブル防止のため、必ず両審担当チームの責任者から、飛騨市軟式野球連盟副理事長までご連絡ください。

ウ) 本部時間は「主審の時間」とする。

エ) いずれの罰則による点数も、初回に相手チームに与えるものとし、「コールドゲーム」の得点には含めない。

④放棄試合（棄権ではない）を行ったチームは、次年度の本大会に出場できない。

⑤選手、応援団は常に「フェアプレー」をこころがけ、特に審判員に対する侮辱的な発言、相手チームへの汚いヤジ等スポーツマンらしくない行動は厳に慎むこと。なお、態度のよくない選手や応援団については退場を命じます。

⑥出場選手の服装は、原則ユニフォームとし、帽子を必ず着用すること。なお、ユニフォームが準備できない場合は運動のできる服装とする。

⑦大会規定の違反が発見された場合は、その時点でそのチームは失格とする。

⑧バッターはヘルメットを必ず着用すること。捕手のレガースは必ず着用する。

⑨試合終了後、両チームにてグラウンド整備を丁寧に行うこと。

※特に、投手マウンド（ブルペン含む）付近とバッターボックス付近は凸凹になりやすいので穴埋め・整地を行うこと。

※新型コロナウイルス感染防止対策

i 共有する道具（ヘルメットやレガース、マスクなど）の消毒を徹底すること。

ii 試合開始前に当日の試合参加選手の健康状態チェック表を提出すること。

4 審判員の職務

①試合開始時間30分前に集合し、会場準備を行う。

※但し、連盟派遣審判員（主審）は準決勝・決勝戦以外は会場準備を行わない。

②会場の準備

・ベースの準備

・ライン引き（レフト、ライト、バッターボックス、ウェーティングサークル等）

・両チームへのオーダー表の配布（5分前までに提出させること）

③試合の結果を「結果表」に記入する。

※連盟派遣審判員【主審】の氏名を必ず記入してください。

④試合に必要な書類等（鍵・照明コイン含む）、ヘルメットレガース等の道具はサンスポーツランドふるかわに置いてあります。※終了後は必ず返却してください。

⑤審判担当のチームで協力して行ってください。

⑥球審については飛騨市軟式野球連盟で行います。（その他審判員は審判担当チームによる。）

※連盟派遣審判員が19:20を超えグラウンドに到着していない場合は飛騨市軟式野球連盟副理事長まで連絡ください。

- ⑦審判担当チームは4名の参加をお願いします。
- ⑧準決勝以上の審判は全て飛騨市軟式野球連盟で行います。

5 その他

- ①棄権する場合、相手、審判の2チームに連絡を行い事務局へ速やかに報告する。
- ②試合等における傷害の補償については主催者側でかけている保険以上の責任は負わない。
※オーダー表の記入漏れがないように徹底し、審判担当チームの審判員は必ず試合結果表とともに道具入れボックスに入れてください。
なお、オーダー表は4枚複写とします。(両チーム2枚、主審1枚、BOX行き1枚)
- ③万一、負傷された際は救急箱を活用して応急処置し、病院等で診察を受けるなど適宜判断・対応をお願いします。その際に救急箱に備え付けの傷害事故報告書に必要事項を記入し、飛騨市スポーツ協会へ連絡(FAX送信可)してください。
- ④各ベンチには、監督・選手などチーム関係者以外は入ることができない。
- ⑤試合中は携帯電話のスイッチを切っておくこと。(ベンチ内使用禁止)
- ⑥飲酒者の来場は厳禁する。
- ⑦喫煙場所は許可された場所を守ってください。
- ⑧試合終了後は両チームが協力してグラウンド整備や後片付けを行ってください。
- ⑨会場にはゴミ箱がないので、ゴミやタバコの吸殻、ジュースの空き缶、ペットボトル等はチームの責任において必ず持ち帰ること。
- ⑩試合結果と次回試合予定チーム・審判を飛騨市ホームページ(スポーツ情報)もしくは飛騨市スポーツ協会ホームページに掲載します。
※土・日曜日は情報更新しませんのでご了承ください。
※携帯閲覧可能。事前登録が必要です。

問合せ先：飛騨市軟式野球連盟 堀之上亮一 090-2343-0332

飛騨市スポーツ協会事務局 本部 牛丸 0578-82-2040

古川 中畑 0577-62-8030